

北方領土青少年等現地視察事業について

1 趣 旨

青少年等現地視察団を北方領土隣接地域（根室市、別海町、羅臼町、標津町、中標津町）に派遣し、青少年に北方領土を視察してもらうとともに、元島民の体験談を聞くなどの機会を提供することにより、北方領土問題を身近な問題として捉えてもらい、返還要求運動を継承してもらうことを目的とする。

2 主 催

北方領土返還要求運動富山県民会議

3 事業報告

(1) 日程 8月19日（月）～22日（木）の3泊4日

(2) 団員 25名

中学生 18名

入善町立入善西中学校	2名	入善町立入善中学校	1名
黒部市立清明中学校	2名	黒部市立明峰中学校	2名
上市町立上市中学校	2名	高岡市立中田中学校	2名
高岡市立志貴野中学校	3名	射水市立新湊中学校	2名
射水市立大門中学校	2名		

引率者 7名

〔団長〕北方領土返還要求運動富山県民会議副会長

大野 久芳(独)北方領土問題対策協会地方推進委員

富山県教育委員会西部教育事務所 指導主事 1名

高岡市立中田中学校 教諭 1名

北方領土返還要求運動富山県民会議事務局員 2名、報道関係者 2名

(3) 行程

月日	行 程
8/19 (月)	富山空港集合（出発式）——富山空港発——羽田空港着——昼食・自由時間——
	羽田空港発——中標津空港着——中標津空港発——道の駅スワン 44 ねむろ——
	根室市長表敬訪問——根室市内ホテル着——夕食・自由時間
8/20 (火)	ホテル発——納沙布岬・四島のかけ橋・北方館等見学——
	北方四島交流センター（昼食・元島民の講話）——明郷伊藤牧場（バターづくり）——
	中標津町内ホテル着——夕食・自由時間
8/21 (水)	ホテル発——野付半島ネイチャーセンター——サーモン科学館（昼食）——
	——羅臼ビジターセンター——昆布倉庫（ひれ刈り体験）——

	羅臼町内ホテル着——感想文・アンケート記入——夕食・自由時間
8/22	ホテル発——羅臼国後展望塔——昼食——中標津空港着——中標津空港発——
(木)	羽田空港着（解団式）——自由時間——羽田空港発——富山空港着・解散

（４）概況報告

石垣根室市長から、根室市と富山県黒部市や北海道と富山県のつながり、根室での返還要求運動の歴史、北方墓参やビザなし交流の中断、元島民の高齢化などについて詳しくお話を伺うことができた。（１日目）

納沙布岬では、国後島及び歯舞群島がはっきりと見え、館内の望遠鏡からも水晶島にある建物がはっきり見えるなど、生徒たちはその近さに驚いていた。北方館・望郷の家では、北方領土に関する地図模型や展示資料等を使った歴史や当時の生活等について詳しい説明を聞いた。北方四島交流センターでは、北方領土の歴史やロシアとの四島交流について学習するとともに、元島民から、当時の島での生活など多くのお話を聞き、生徒をはじめ、引率者も北方領土問題をより深く理解することができた。（２日目）

野付半島を散策し、「トドワラ」や野鳥、花などの根室地域の貴重な生態系について学んだ。この日も天候に恵まれ、国後島をはっきりと望むことができた。昆布倉庫では、羅臼昆布を通じた富山県と羅臼との深い関係や昆布の生育などを学び、昆布のひれ刈りを体験した。（３日目）

羅臼国後展望塔を訪問した。あいにくの曇天となり国後島を望むことはできなかったが、羅臼町職員から北方領土問題についての説明を聞き、学習を最後まで全うすることができた。（４日目）